

夏越の大祓のご案内 ～ 茅の輪くぐり ～

この神事は氏子崇敬者の皆様が日常生活においての、知らず知らずのうちに犯している罪や穢れを清々しく祓い清めて、本来の清く明るい心身に立ち返り、後の半年間を心豊かに暮らせるようにという神事で、どなたでもご自由にご参列いただけます。ここに人形（ひとがた）をお届け致しますので、諸々の罪や穢れを祓い清めて、身体健全・家内安全・諸厄消除・商売繁盛等を人形に託し、氏名・生年月日・年齢を記入して体を撫で、息を吹きかけて袋に入れ、6月26日から30日までにお送りくださるか、神社にお納めください。

「大祓式」は6月29日（日）午後3時より執り行います。今年の夏越の大祓に挙ってご参列いただき、直接に切麻・人形にて祓い清められ、茅の輪をくぐりましょう。



人形に心身の罪や穢れをうつします

- ① 氏名・生年月日・年齢を記入する。
- ② 人形で心身を撫でる。
(持病など特に悪いところは入念に撫でる)
- ③ 人形に息を3度吹きかける。

『袋に人形・初穂料を入れ、26日から30日までにお送りくださるか、神社にお納めください。』

氏
名

生 年 月 日
年 齢

茅の輪とは、神代の昔、素戔鳴尊は蘇民将来という民に一夜の宿を借り厚いもてなしを受けたお

礼に茅の輪をお授けになりました。この茅の輪には、疫病を祓い除ける力があります。昔は各自が腰につけるお守りでありましたが、現在では大きな茅の輪を大勢でくぐり抜けて祓い清める行事となりました。『茅の輪くぐり』は、『胎内くぐり』とも称されます。茅の輪をくぐると、罪穢れが取りのぞ